

## サンバー(アクセルケーブル)のリコールについて

平成27年1月15日

平成27年1月15日、富士重工業株式会社より、国土交通省にサンバーのリコールを届け出いたしました。

リコール届出番号	3488	リコール開始日	平成27年1月15日
不具合の部位(部品名)	原動機(アクセルケーブル)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	アクセルケーブルにおいて、ライナー部にアルミナ粉が混入した等の原因により、インナーケーブルが早期に摩耗するものがある。そのため、インナーケーブルがほつれてライナー部に引っ掛かり、エンジン回転が下がらなくなるおそれがある。また、インナーケーブルが折損し、走行不能になるおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、アクセルケーブルを新品と交換する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
スバル	EBD-TT1 GBD-TT1	「サンバー」	TT1-121868 ~ TT1-125132 平成23年 3月15日～平成23年12月21日	3, 262	
	EBD-TT2 GBD-TT2		TT2-510661 ~ TT2-535310 平成23年 3月14日～平成23年12月21日	24, 552	
	EBD-TV1 GBD-TV1		TV1-201007 ~ TV1-206653 平成23年 3月15日～平成23年12月21日	5, 569	
	EBD-TV2 GBD-TV2		TV2-144058 ~ TV2-150643 平成23年 3月15日～平成23年12月21日	6, 503	
	(計8型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成23年 3月14日～平成23年12月21日	(計39, 886台)	

※対象車の車台番号及び製作期間の範囲には、対象にならない車両も含まれる場合がありますので、詳しくは最寄りの販売店にお問い合わせください。